

教師用 指導案

1. 授業名

テーマ 東京 2020 スペシャル

授 業 東京 2020 パラリンピックを楽しもう！

2. 授業の目標

- ・東京 2020 パラリンピックについて様々な角度で知り、パラリンピックの価値や意義について確認するとともに、応援する気持ちをより高める。
- ・自分でパラリンピックについてテーマを決めて、調べ、まとめることができる。

3. 本時の位置づけ

- ・総合的な学習の時間での活用。
 - ・中学校では、社会（公民）の「基本的人権」、道徳の「他者の理解」「共生社会」などの単元における事例学習として活用。
 - ・東京 2020 パラリンピックを契機に、総まとめとして、復習の意味を込めて実施すると効果的である。
 - ・高等学校では現代社会、政治・経済での「基本的人権」「社会保障」、または、情報の授業における事例学習として活用。
- ※その他、学級活動や学年集会などの時間を活用してもよい。

4. 指導の留意点、工夫点

- ・この授業をきっかけに他の種目や他のアスリートについてもっと知り、東京 2020 パラリンピックをより応援する気持ちになるようにする。
- ・調べ学習は、個人とグループのどちらで進めてもよい。
- ・調べ学習はインターネットを使用するため、授業はパソコンが整備された教室で行うとよい。
- ・複数時（2～3時間）で行うことが望ましい。

5. 準備物

- ・授業用シート（東京 2020 スペシャル）
- ・教師用授業ガイド（東京 2020 スペシャル）
- ・生徒用ワークシート（東京 2020 スペシャル）
- ・映像資料 DVD：リオ 2016 パラリンピックダイジェスト

6. 資料

日本パラリンピック委員会 <http://www.jsad.or.jp/paralympic/jpc/>

日本財団パラリンピックサポートセンター <https://www.parasapo.tokyo/>

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 <https://tokyo2020.org/jp/>

※ 2019 年 4 月現在。「日本障がい者スポーツ協会」「かんたんパラリンピックガイド」などでも検索できます。

〈展開案〉※【 】内は経過時間

時間	学習活動 ○生徒の活動 (引き出したい生徒の声)	指導上の留意点・配慮事項 ○教師の活動 (声かけ例)	準備物／教師参照物
導入 (5分) 【5分】	<p>○映像を見て、感想を発表する。</p> <p>○本時の目標とやることを確認する。</p>	<p>映像を見よう！</p> <p>○子どもたちのパラリンピックの既習の状況に合わせて導入を変える。映像は流さず、クイズに入ってもよい。</p> <p>○映像を見せて感想を発表させる。 ※映像を見せることで、パラリンピックの様子を再確認させる。</p> <p>○本時の取り組みについて伝える。 ・4つの切り口でクイズに取り組んだ後に、4つの切り口の中からテーマを決めて、クイズをつくることを伝える。</p>	<p>・授業用シート（東京2020 スペシャル）</p> <p>・教師用ガイド（東京2020 スペシャル）</p> <p>・映像資料 DVD： リオ 2016 パラリンピックダイジェスト</p>
展開① (15分) 【20分】	<p>○東京 2020 パラリンピックについてのクイズに取り組むことで、知識を深める。</p> <p>・「競技」のクイズをして、応援の仕方について調べようと思った。</p> <p>・「選手」のクイズをして、他の選手についても調べたくなった。</p> <p>・「歴史・意義」のクイズをして、東京 1964 パラリンピックについて調べたいと思った。</p> <p>・「東京 2020 パラリンピック」のクイズをして、これまでにない取り組みがあるのか調べてみたい。</p>	<p>○授業用シートを使って4問のクイズを行う。 クイズは「競技」「選手」「歴史・意義」「東京 2020 パラリンピック」のテーマで展開する。</p> <p>○授業用シートに沿って、各クイズの解説をする。</p> <p>※クイズに取り組むことで、4つの大テーマにはどのような内容が含まれるのかを理解させる。</p> <p>Q 1：5人制サッカーの選手はどうやってボールの位置を確認しているのかな？ A：転がると音の出るボールを使う。</p> <p>Q 2：テニスの国枝選手が使っている車いすの特徴とは？（選択肢あり） A：背もたれが低い</p> <p>Q 3：パラリンピック発祥に関連するできごととは？（選択肢あり） A：第二次世界大戦</p> <p>Q 4：東京 2020 大会でのメダルの材料とは？ A：使用済みスマートフォン、パソコンなどに使われている金属</p>	<p>・授業用シート（東京2020 スペシャル）</p> <p>・教師用ガイド（東京2020 スペシャル）</p>

時間	学習活動 ○生徒の活動 (引き出したい生徒の声)	指導上の留意点・配慮事項 ○教師の活動 (声かけ例)	準備物／教師参照物
展開② (15分) 【35分】	<p style="text-align: center;">クイズを作ろう！</p> <p>○テーマを選んだらクイズを考えて、ワークシートに記入する。</p>	<p>※クラスの状況に合わせて、個人とグループのどちらで進めてもよい。</p> <p>※パソコンルームなど、インターネットが使える環境下で行う。</p> <p>○テーマとして、「競技」「選手」「歴史・意義」「東京2020パラリンピック」のうちから1つを選ばせる。</p> <p>○インターネットを使ってテーマに沿った具体的なクイズをワークシートに記入させる。</p>	<p>・授業用シート（東京2020スペシャル）</p> <p>・教師用ガイド（東京2020スペシャル）</p> <p>・生徒用ワークシート（東京2020スペシャル）</p>
<p>〈展開②について…複数時の授業が行えるとき〉</p> <p>テーマに沿って具体的なテーマを決めて、調べ学習を実施してもよい。発表は新聞やレポート、プレゼンテーションなどの形でまとめるなどクラスの状況に合わせて行うとよい。</p> <p>※まとめる際は、クラスの状況に合わせて、A4やB4などの用紙、または、模造紙などにまとめさせたり、パソコンのアプリケーションを使ったりするとよい。</p> <p>※完成した模造紙を教室や廊下に掲示するなど、パラリンピックについての意識高揚のための場づくりを進めてもよい。</p>			
まとめ (15分) 【50分】	<p style="text-align: center;">まとめ</p> <p>○クイズを発表する。</p>	<p>○考えたクイズを発表させる。</p> <p>※グループ対抗のクイズ大会にするなど工夫する。</p> <p>※B4やA3の紙にクイズや正解を書かせて発表させるなど、工夫をする。</p>	